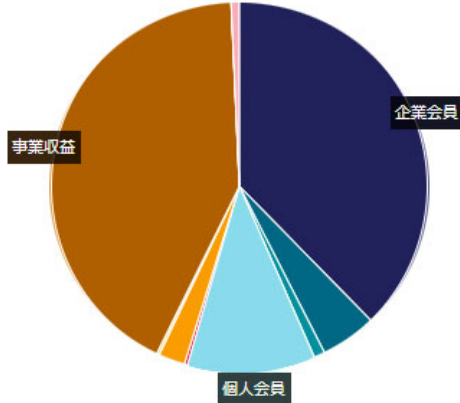


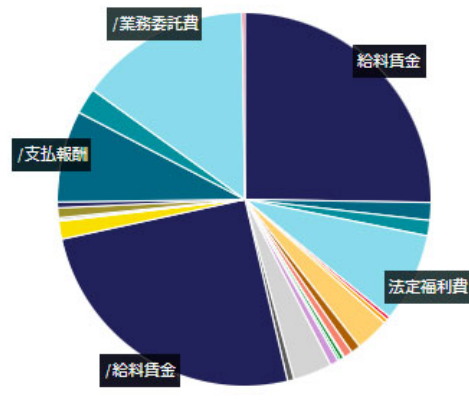
サステナビリティ日本フォーラム 2022 年度事業報告

(2022年1月1日～2022年12月31日)

会員動向・財務状況



2022年度収入：7,299,128円



2022年度支出：6,693,198円

会員数は133名(2022年12月31日現在)。17名の役員、24名の評議員および12名の運営委員と専従職員は2名。2022年度の入退会状況は、企業会員は2社入、1社退(+1)

事業概要

◎:会員拡大含め一般向けにも開催 ○:会員向けに開催 青字は新規取組み

対象者	サステナビリティに資する情報開示を促進し持続可能な社会を構築するためのプログラム		
	調査・研究	講座・座談会	レポート・発行物
CSR部門担当者/サステナビリティ志向の企業人/CSRの裾野を広げる取組みに関心を持つ人	◎オンラインSDGsツアー	○ラウンドテーブル ◎20周年特別シンポジウム ○研究会 ○役員懇談会 ◎サステナビリティ基礎講座 ◎サステナビリティ中級講座	○TCFDコンパスマンガ(日本語、英語、中国語) ◎TCFDの改訂された付属書および指標、目標、移行計画に関するガイダンス ○会員メールマガジン・会員専用ページ運営 ◎メールマガジン・ウェブサイト
サステナブルな社会構築・地域創生に関心を持つ人	大学講義への協力	-	-

事業内容

■...2022年度新規取組み

・TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)の新しい付属書と指標、目標、移行計画に関するガイダンスの2文書をTCFDコンソーシアムと共訳。新訳公表とともに私訳版(冊子)の頒布を終了(合計1,600冊頒布)また最終報告書と技術的補足文書、ならびに非金融企業のためのシナリオ分析に関するガイダンスの第二版を公表、TCFDコンパスマンガの周知と中国語版・英語版を作成、TCFDコンパス・ラウンドテーブル『情報開示の今後に向けての疑問点と提言』—サステナビリティ・レポート・ティンクに関する研究を推進し、国内外へ提言・提案を行なう事業

開催	講師等(敬称略)	参加者数
7/5	國部 克彦(神戸大学大学院)、上妻 義直(上智大学)、水口剛(高崎経済大学) コーディネーター:後藤 敏彦(Sus-FJ)	参加者数22名(内プレス1名)

・第4期TCFDコンパス研究会

開催	講師等(敬称略)	参加者数
10/12、11/9、12/12	研究対象企業:森永製菓株式会社 全3班でWSを実施 川北 秀人(IIHOE)、後藤 敏彦(Sus-FJ)、田中 健太郎(クレアン)	11社24名で3日間参加

TCFDの指標、目標、移行計画に関するガイダンスを読む会（5/16、参加者 14 名内非会員 1 名）

・20周年特別シンポジウム、これまでの20年とこれからの20年「情報開示のガイドラインを超えて～真のサステナビリティ経営とは～」

開催	講師等（敬称略）	参加者数
11/28	後藤 敏彦（Sus-FJ）、未来対談（1）「サステナビリティ経営と情報開示の真の関係とは」國部 克彦（神戸大学大学院）、北村 暢康（サントリーホールディングス）、富田 秀実（LRQA サステナビリティ）、未来対談（2）「本音で語る、この20年の成果と反省」岸上有沙、水口剛（高崎経済大学）、未来対談（3）「人的資本経営とジェンダー」小木曾麻里（SDG インパクトジャパン）、藺田 綾子（Sus-FJ）	参加者数 106 名 （内プレス 1 名）

・アジア太平洋トレードセンター株式会社・SDGs ビジネス研究会 コミュニティ会 講演（10/13）

・一般社団法人長野県経営者協会・長野県経営大学講演（10/18）

・サステナビリティ基礎講座—企業のCSR活動を啓発・促進する事業

開催	タイトル	講師	参加者数（非会員）
2/8&15、3/15&22、4/12&19、5/10&18、7/5&12、9/6&13、10/4&11、11/8&15	サステナビリティ基礎講座（前半・後半の2日制）全8回	金澤 厚	6(2), 2(0), 4(0), 11(6), 7(3), 9(1) 3(0), 4(0)計 46 名 (12 名)
3/10、4/7、5/12、6/9	サステナビリティ中級講座（4回の連続講座）	木村 則昭	17 (2), 15 (2), 22 (2), 18 (1) 延べ 72 名 (7 名)

・オンラインSDGs ツアー（北海道十勝郡浦幌町、7/27、32名内事業会社9社）

・公立大学法人高崎経済大学の特別講義への協力（履修学生 69 名）—サステナビリティ社会構築に向けた調査・研究・支援事業

・引き続き環境監査研究会、NSC（サステナビリティ・コミュニケーション・ネットワーク）等、関連団体との体系的な協力を図った

・ウェブサイト（フェイスブックページ含）、会員専用ページの運営

・メールマガジンの配信（21回内会員メルマガ9回）

・問合せ対応（16件）

・メディア掲載（3件）

日刊工業新聞 2022年9月14日付

「TCFD 提言マンガ 英語と中国語に翻訳」

日刊工業新聞 2022年10月7日付

「気候関連情報開示が本格化 リスクと機会、業界別に課題」を受けて

「インタビュー サステナビリティ日本フォーラム代表理事・後藤敏彦氏」

日刊工業新聞 2022年12月9日付

「サステナブルレポート/サステナビリティ日本フォーラム 20周年『ESG開示、パネル討議で議論』」

・インターン2名受入れ、公益信託アジア・コミュニティ・トラスト（ACT）『アジア留学生インターン受入れ助成プログラム』助成金採択

・国庫助成金申請（コロナ休業対応助成金）

・役員懇談会（1/12 28名、8/22 27名）

・総会、理事・評議員会

開催日	総会、理事・評議員会	出席者数（委任状出席）
2/24	理事会決議事項 2022年度事業計画（案）および予算、会務の実行に関する事項（議案内容：就業規則の変更） 総会決議事項 2021年度事業報告および決算	総会 46名内本人出席 21名（25名）、 理事会 14名内本人出席 10名（4名）、

以上